



2022年5月13日

各 位

会社名 松本油脂製菓株式会社
代表者名 代表取締役社長 木村直樹
(コード番号4365・東証スタンダード市場)
問合せ先 管理部副部長 勘田浩之
電 話 072 - 991 - 1001

2022年3月期通期連結業績予想と実績値との差異 及び剰余金の配当に関するお知らせ

2021年8月6日に公表いたしました2022年3月期(2021年4月1日～2022年3月31日)の通期連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、2022年5月13日開催の取締役会において、下記のとおり2022年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議しましたので、お知らせいたします。なお、本件は2022年6月29日に開催予定の定時株主総会に付議する予定であります。

記

1. 2022年3月期 通期連結業績予想数値と実績値との差異(2021年4月1日～2022年3月31日)

(単位:百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|-------------------------|--------|-------|-------|-----------------|-----------------|
| 前回予想(A) | 32,500 | 4,550 | 4,950 | 3,435 | 円 銭 1,061.55 |
| 実績値(B) | 37,248 | 5,758 | 7,738 | 5,491 | 1,697.19 |
| 増減額(B-A) | 4,748 | 1,208 | 2,788 | 2,056 | — |
| 増減率 | 14.6% | 26.5% | 56.3% | 59.9% | — |
| (ご参考)前期実績 (2021年3月期) | 29,605 | 3,945 | 4,809 | 3,433 | 1,060.99 |

2. 差異が生じた理由

当連結会計年度の業績は、売上高につきましては、経済活動の再開による需要の回復が想定を上回ったことに加え、為替相場が円安基調で推移したこと等により予想数値を上回りました。利益面では、原材料価格や物流費の高騰による原価上昇の影響を受けましたが、売上高が予想数値を上回ったこと及び年度末にかけての急激な円安により為替差益を計上したこと等により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益がともに予想数値を上回りました。

3. 配当の内容

| | 決定額 | 直近の配当予想 (2022年2月10日公表) | 前期実績 (2021年3月期) |
|----------|------------|---------------------------|--------------------|
| 基準日 | 2022年3月31日 | 同左 | 2021年3月31日 |
| 1株当たり配当金 | 350円00銭 | 300円00銭 | 300円00銭 |
| 配当金の総額 | 1,132百万円 | — | 970百万円 |
| 効力発生日 | 2022年6月30日 | — | 2021年6月30日 |
| 配当原資 | 利益剰余金 | — | 利益剰余金 |

4. 配当修正の理由

当社は、業績の伸びに応じ株主利益の増大を図るということを利益配分の基本方針といたしております。
2022年3月期の期末配当金につきましては、上記の方針と今回の業績予想の修正を踏まえて、1株当たり300円から50円増配し、350円とすることといたしました。

【ご参考】年間配当の内訳

| 基準日 | 1株当たり配当金（円） | | |
|----------------|-------------|---------|---------|
| | 第2四半期末 | 期末 | 年間 |
| 当期実績 | 0円00銭 | 350円00銭 | 350円00銭 |
| 前期実績（2021年3月期） | 0円00銭 | 300円00銭 | 300円00銭 |

以 上